

平成28年6月30日

第18期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急キッチンエール九州

# 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

(資産の部)	349,921	(負債の部)	981,887
流動資産	324,321	流動負債	952,520
現金及び預金	52,708	買掛金	197,118
売掛金	209,472	短期借入金	617,971
商品	39,547	未払金	113,484
原材料	2,749	未払法人税等	8,347
貯蔵品	1,395	前受金	456
前払費用	10,353	預り金	9,177
未収入金	7,084	賞与引当金	5,965
その他流動資産	1,031		
貸倒引当金	△ 21		
固定資産	25,600	固定負債	29,367
有形固定資産	0	退職給付引当金	29,367
建物附属設備	0		
機械及び装置	0		
車両及び運搬具	0		
器具及び備品	0		
リース資産	0		
無形固定資産	0	(純資産の部)	△ 631,966
施設利用権	0	株主資本	△ 631,966
リース資産	0	資本金	10,000
		資本剰余金	783,833
		資本準備金	38,566
		その他資本剰余金	745,267
投資その他の資産	25,599	利益剰余金	△ 1,375,714
長期前払費用	149	利益準備金	5,003
差入保証金	25,434	その他利益剰余金	△ 1,380,718
その他投資	9,290	繰越利益剰余金	△ 1,380,718
貸倒引当金	△ 9,275	自己株式	△ 50,085
合計	349,921	合計	349,921

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商	品	総平均法	
原	材	料	最終仕入原価法
貯	蔵	品	個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産  
(リース資産を除く)

定額法

無形固定資産  
(リース資産を除く)

定額法

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を  
採用しております。  
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、  
平成20年3月31日以前のものについては、通常の賃貸借取引  
に係る方法に準じた会計処理によっております。

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権に  
つきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定  
の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収  
不能見込み額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基  
づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基  
づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しており  
ます。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっ  
ております。  
ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用とし  
て処理しております。

## 当期純損益金額

当期純損失 504,530千円